

## 第11回 全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会予選会の実施について

- 1 日 時 平成31年4月7日(日) 12時受付～12時30分終了 午後1時開会
- 2 会 場 埼玉県立武道館 第二道場  
〒362-0032 上尾市日の出4-1877 TEL 048-777-2400
- 3 参加資格等 (1) 埼玉県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟登録者規定に適合している者。  
先鋒 高校生  
次鋒 大学生  
中堅 年齢18歳以上、35歳未満の者  
副将 年齢35歳以上、45歳未満の者  
大将 年齢45歳以上の者  
(2) 年齢基準は、大会前日(7月12日)とする。  
(3) 高校生および大学生の資格基準は、大会当日とする。
- 4 申込方法 申し込みは、3月1日(金)まで
- 5 剣道用具の取り扱いについて

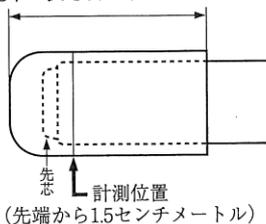
- (1) 竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値及び先端より6.5cmのちくとう部対角直径値)は、表と図のとおりとする。ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更をしたものの使用は認めない。
- (2) 小手はこぶしと前腕(肘関節から手首関節の尺骨側(最長部))の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手指部および小手ふとん部は打突の衝撃緩衝能力がある。小手ふとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ふとん最長部との長さの差が2.5cm以内である。
- (3) 面ふとん部は安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、打突の衝撃緩衝能力があるものとする。
- (4) 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保する。(構えたときに肘関節が隠れること)

		一刀の場合	二刀の場合	
			大 刀	小 刀
長さ		120cm以下	114cm以下	62cm以下
重さ		440g以上	400g以上	250～280g以上
太さ	先端部最少直径	25mm以上	24mm以上	24mm以上
	ちくとう最少直径	21mm以上	20mm以上	20mm以上

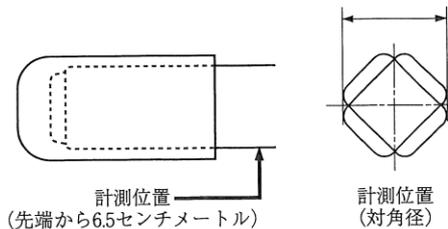
図. 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最少直径値の計測方法>

先革の長さ50ミリメートル以上



<ちくとうの最少直径値の計測方法>



- 6 その他 ・上位3位までの選手はホームページに氏名、全国大会出場選手は写真を掲載します。  
・名札は「**加盟団体名**」とする。ただし、大学剣道連盟から出場する者に限っては「**大学名**」の名札を可とする。